

岡山県地域医療支援センター  
2016(平成28)年次  
2017(平成29)年次  
報告書

## 目次

## ご挨拶

## 1. 地域卒卒業医師のキャリア形成支援

1-1 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ .....	3
1-1-1 第4回 .....	3
1-1-2 第5回 .....	4
1-2 地域卒支援会議 .....	5
1-3 地域勤務をしている地域卒卒業医師との面談	
1-4 地域卒学生の希望進路ヒアリング	
1-5 地域卒卒業医師との面談	
1-6 岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATとの協力	

## 2. 地域医療機関への地域卒卒業医師の配置

2-1 地域卒卒業医師の配置先選定条件 .....	7
2-2 勤務病院選定の流れ .....	8

## 3. 地域医療を支える未来の医療人の育成・確保支援

3-1 地域卒学生・自治医科大学生合同セミナー .....	9
3-1-1 in美作 2016年度 .....	9
3-1-2 in湯原 2017年度 .....	11
3-2 岡山大学・広島大学の地域医療実習 .....	13
3-3 医学生・大学院生講義	
3-4 奨学資金の貸与手続等に関する説明会	
3-5 オープンキャンパス .....	14
3-6 岡山県知事と地域卒学生・自治医科大学生との懇談会	
3-7 岡山県臨床研修連絡協議会	
3-8 レジナビフェアin大阪	

## 4. 地域卒卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

4-1 地域医療機関・自治体の訪問 .....	15
4-2 初期臨床研修病院の訪問	
4-3 地域の医療機関でのシミュレーショントレーニング .....	16
4-4 P I O N Eシンポジウム 岡山県北の医療を考える会in新見	
4-5 地域医療ミーティング	

## 5. 連携協力・情報発信・センター運営

5-1 岡山県地域医療支援センター運営委員会 .....	17
5-2 岡山県医療対策協議会への出席	
5-3 市町村が実施する医師確保奨学資金の支援に係る担当者とのヒアリング	
5-4 全国病院事業管理者協議会研修会	
5-5 情報・意見交換会 .....	18
5-5-1 地域医療支援センターに係る情報交換会	
5-5-2 地域卒制度についての意見交換会（中国・四国ブロック）	
5-6 シンポジウム・フォーラム	
5-6-1 全国シンポジウム「地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか？」	
5-6-2 中四国地域医療フォーラム	
5-7 琉球大学地域卒1年生訪岡	
5-8 ホームページ・Facebook更新	

## ご挨拶

岡山大学地域枠学生が最初に入学したのが2009年4月、卒業して初期研修をはじめたのが2015年4月、1期生が地域研修を開始したのが2017年4月、この報告書が出るのは2018年2月ですので、まる10年が経過しようとしています。この岡山県地域医療支援センターができたのが2012年2月ですので、6年目に入っています。

地域枠卒業医師のキャリア形成支援のために2013年から「地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」を毎年1回計5回開催して、地域枠卒業医師の派遣先を充実させ、派遣先病院の選考基準のためのランキングの公平で客観的な基準づくりを、県下の関係者の皆様に参加していただいて進めてきました。幸いこの2年間は乗り越えられたように感じています。しかし今後は改善すべき課題も多いと思っています。

岡山県医師数の推移の予測：今年も初期研修医のマッチングで200人近くの新人が岡山県で初期研修をしてくれる予定です。新専門医制度での専攻医の申請も2017年12月15日時点で199人と人口比で言うと全国第3位です。一方70歳で隠退すると仮定すると毎年100人前後が減少します。従って岡山県に関しては数からいうと不足していないように思えます。ただし最近では女性医師が3割を超え、医師の働き方改革が推進され、医療費削減がどのような影響を与えるかは予測できていません。

住民の少子高齢化が進展していく一方、地域で働く医師の高齢化も進んでおり、隠退とともにその地域に医療サービスの空白ができると予想されます。しかしそういう過疎地域では、経済的にフルタイムの後任を得ることは難しいと思われる地域があります。そういう地域に関しては自治体の負担でどの程度の医療を確保するのか、あるいは輸送手段を確保するのか検討をお願いしたいと思います。ちなみに国民医療費は2016年度42兆円で医師数が32万人とすると、医師一人チーム当たり1.3億円の需要が必要です。政府は財政を立て直すために社会保障費を削ろうとしています。無駄を省いて、もう10数年を乗り越えれば安定期が来ると予想しています。皆様がんばりましょう。

岡山大学の地域医療人材育成講座、NPO法人岡山医師研修支援機構と地域医療部会の皆様、岡山県へき地医療支援機構、医療人キャリアセンターMUSCAT、岡山県医師会などと協力して、地域枠の学生も含めた地域医療人材の育成に勤めています。ご協力をいただいた皆様にお礼を申し上げます。

岡山県庁の医療推進課の一隅で、毎週糸島、岩瀬、医療推進課の平田（2017年3月まで）、斎藤（2017年4月から）、センター事務員の下山、秋田、最近では前岡山赤十字病院院長の忠田正樹先生が毎月曜日の午後協議しています。この報告書は主に秋田さんにお世話になりました。

岡山県保健福祉部：荒木裕人、則安俊昭、清水浩史、塩飽 聡  
岡山県地域医療支援センター：斎藤雅史、下山みどり、秋田政子

岡山県地域医療支援センター  
センター長 糸島達也

岡山県地域医療支援センター岡山大学支部は2012（平成24）年4月の設立以降、地域で働く医師のキャリア形成支援を中心に奮闘しています。他にも、意欲を持って着任できる環境整備や地域医療を支える未来の医療人の育成支援といった活動を岡山大学・広島大学の地域枠の学生・医師だけでなく、自治医科大の学生・医師に対しても行っています。やっと地域枠卒業医師が地域で勤務をはじめました。これからどんどん増えていく彼らが生き生きと医療に従事し、キャリア形成できるよう様々な支援を行っていきたいと考えています。関係者の皆様、どうぞよろしく願いいたします。



岡山県地域医療支援センター岡山大学支部  
専任担当医師 岩瀬敏秀

# 1. 地域卒業医師のキャリア形成支援

## 1-1 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ

### 1-1-1 第4回

2016(平成28)年7月31日



徳島文理大学 副学長 千田彰一氏



岡山大学病院内科専門医研修プログラム 研修委員長 大塚文男氏

地域卒業医師の  
キャリア形成支援

岡山県が養成している地域卒学生の卒後の処遇やキャリアプランはどうあるべきかについて検討する「地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」の第4回を開催しました。

午前の部には県内病院の院長、研修担当指導医、大学病院教授、行政、医師、地域卒学生ら108人が参加し、午後の部では、午前の部から引き続き60人が参加しました。

午前の部では、徳島文理大学 副学長 千田彰一氏による基調講演「専門医育成の仕組みについて；地域医療を担う医師のために」と、

岡山大学病院内科専門医研修プログラム 研修委員長 大塚文男氏による基調講演「地域とともに内科専門医を育てるプログラムを目指して」を行い、新たな専門医制度について理解を深めていただきました。

当センターからは、地域卒業医師の勤務病院の選定方法について説明しました。

午後の部では、「医師は専門医資格にどう向き合うか」を主テーマに、「自分は専門医資格にどう向き合うか」「若い医師をどう支援するか」「若い医師へのアドバイス」のサブテーマでワールドカフェにより探求しました。

まとめとして、「自分が今日大切に思った事」や「新たに発見した事」などを発表していただき参加者の間で共有しました。

アンケートでは、地域卒業医師の勤務病院の選定方法のセンター案を概ね良いという評価をいただくとともに、「指導する余裕がないような常勤医の少ない病院の救済策をどうするか」などの新たな課題の提示をいただきました。



ワールドカフェ



集合写真

## 1-1-2 第5回

2017(平成29)年7月30日

岡山県が養成している地域枠学生の卒後の処遇やキャリアプランはどうあるべきかについて検討する「地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」の第5回を開催しました。

午前の部には県内病院の院長、研修指導医、大学院教授、行政、医師、地域枠学生ら38人が参加し、午後の部を合わせて77人が参加しました。

午前の部では、岡山大学医療教育統合開発センター副センター長の万代康弘氏による若手医師を育てるための指導力強化「若手医師への指導力強化を目指す!」と題して、グループワークを行いました。

午後の部では、医療法人社団健育会 西伊豆健育会病院 院長 仲田和正氏より「田舎に医師を集める方法」と題した基調講演をしていただきました。若手医師が集まらず苦勞し、それを解決するために色々なチャレンジをされたお話を伺い、参加者の刺激となりました。

当センターからは、2017年4月より地域枠卒業1期生が地域勤務を開始した報告と、2018年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の勤務病院の選定方法について説明しました。

アンケートでは、地域枠卒業医師の勤務病院の選定方法のセンター案を概ね良いという評価をいただくとともに、「中核病院より、もう少し小さい病院での勤務も増えれば助かります」というご意見もいただきました。



医療法人社団健育会 西伊豆健育会病院  
院長 仲田和正氏



岡山大学医療教育統合開発センター  
副センター長 万代康弘氏

地域枠卒業医師の  
キャリア形成支援



グループワーク



集合写真

## 1-2 地域枠支援会議

2016(平成28)年2月、4月、6月、7月、8月、10月、12月  
2017(平成29)年2月、4月、5月、7月、8月、10月、11月



2017年 地域枠支援会議

当センター、岡山大学大学院地域医療人材育成講座、県の関係者が一堂に会す「地域枠支援会議」を月1回程度、定期的を開催し、地域枠制度の望ましい運用の検討やそれぞれの取組状況等について協議を行いました。

### 2016年

- 第15回 2016(平成28)年 2月16日
- 第16回 2016(平成28)年 4月19日
- 第17回 2016(平成28)年 6月21日
- 第18回 2016(平成28)年 7月14日
- 第19回 2016(平成28)年 8月 2日
- 第20回 2016(平成28)年10月 4日
- 第21回 2016(平成28)年12月13日

### 2017年

- 第22回 2017(平成29)年 2月14日
- 第23回 2017(平成29)年 4月11日
- 第24回 2017(平成29)年 5月30日
- 第25回 2017(平成29)年 7月11日
- 第26回 2017(平成29)年 8月 8日
- 第27回 2017(平成29)年10月10日
- 第28回 2017(平成29)年11月14日

地域枠卒業医師の  
キャリア形成支援

## 1-3 地域勤務をしている地域枠卒業医師との面談

2017(平成29)年5月9日、5月25日、9月25日、10月2日



2017年 地域勤務医師との面談

地域勤務をしている地域枠卒業医師と個別面談を行い、勤務の状況をヒアリングし、今後の方向性について相談を受けました。

## 1-4 地域枠学生の希望進路ヒアリング

2016(平成28)年11月2日、12月8日、12月12日  
2017(平成29)年9月15日、11月21日、11月28日

卒業が間近になった岡山大学および広島大学の6年生に対して個別面談を行い、現時点で想定する卒後9年間のキャリアプラン、将来希望する診療科等についてのヒアリングを行いました。

## 1-5 地域枠卒業医師との面談

2016(平成28)年5月、6月、9月、10月、11月  
2017(平成29)年5月、6月、7月、8月、9月、10月、12月

初期臨床研修中の地域枠卒業医師と面談し研修の様子をヒアリングし、今後の方向性について相談を受けました。

### 2016年

#### 初期臨床研修2年目

2016(平成28)年 5月10日  
2016(平成28)年 5月17日  
2016(平成28)年 5月24日  
2016(平成28)年 9月12日  
2016(平成28)年 9月13日  
2016(平成28)年 9月14日  
2016(平成28)年10月12日

#### 初期臨床研修1年目

2016(平成28)年 6月 7日  
2016(平成28)年 6月 8日  
2016(平成28)年 6月10日  
2016(平成28)年 6月22日  
2016(平成28)年10月 9日  
2016(平成28)年10月15日  
2016(平成28)年11月10日  
2016(平成28)年11月28日  
2016(平成28)年11月30日

### 2017年

#### 初期臨床研修2年目

2017(平成29)年 7月13日  
2017(平成29)年 8月 3日  
2017(平成29)年 9月11日  
2017(平成29)年 9月26日  
2017(平成29)年10月 6日

#### 初期臨床研修1年目

2017(平成29)年 5月23日  
2017(平成29)年 5月25日  
2017(平成29)年 5月29日  
2017(平成29)年 5月31日  
2017(平成29)年 6月 9日  
2017(平成29)年 6月13日  
2017(平成29)年 9月28日  
2017(平成29)年10月16日  
2017(平成29)年10月17日  
2017(平成29)年10月18日  
2017(平成29)年10月23日  
2017(平成29)年12月21日

地域枠卒業医師の  
キャリア形成支援

## 1-6 岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATとの協力

2016(平成28)年2月11日、11月3日  
2017(平成29)年11月3日

岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATの企画に共催しました。

### 【第6回 ケアを考えるセミナー】

「優しさを伝えるケア技術：ユマニチュード」  
日程 2016年2月11日

### 【第7回 岡山MUSCATフォーラム】

「女性医師の生き方と今後必要なキャリア支援とは」  
日程 2016年11月3日

### 【第8回 岡山MUSCATフォーラム】

「育メン・育ボス・育自」  
日程 2017年11月3日



## 2.地域医療機関への地域卒卒業医師の配置

2016年は、地域卒卒業医師の配置を希望する病院に対して行ったアンケート結果から地域卒卒業医師の勤務先として望ましい病院の検討を行い、2017年4月から地域卒卒業医師が地域で勤務する病院候補を4病院（地域勤務を希望する医師の2倍）選定しました。それを2017年4月から地域勤務を希望する地域卒卒業医師に提示し、病院と地域卒卒業医師のマッチングで勤務病院が決定いたしました。2017年4月には、地域卒卒業医師2人が地域の病院（高梁新見圏域・高

梁中央病院、真庭圏域・金田病院）で勤務を開始しました。

2016年7月に実施した第4回の「地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」では候補病院の選択に至った経緯を説明し、2017年7月に実施した第5回「地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」では地域卒卒業医師が地域勤務を開始したこと、今後輩出される地域卒卒業医師の配置病院の選定についてさらなる検討を行うことをご報告いたしました。

2016年度・2017年度の「地域卒卒業医師の配置希望調査(病院)」と「地域医療に関する取組調査(市町村)」の評価結果、「地域卒卒業医師の勤務病院選定方法」は、第4回・第5回「地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」報告書に掲載しています。

<http://chiikiiryokayama.wixsite.com/centerokayama>

### 今後の課題

地域卒卒業医師を配置する病院は、「県北の3保健医療圏に限る」という方針が岡山県医療対策協議会において承認されていますが、県南の保健医療圏においても地域偏在が見られることや、今後、地域勤務を開始する地域卒卒業医師が増えることから、配置する病院についての検討が必要です。

また、2021年頃には後期研修終了後（卒後7年目以降）の地域卒卒業医師の地域勤務が開始される予定であり、後期配置の病院の選定方法についても検討が必要です。

今後、岡山県医療対策協議会での議論を踏まえ、岡山大学大学院地域医療人材育成講座及び県と協同で、更なる検討を行ってまいります。

地域医療機関への  
地域卒卒業医師の配置

### 2-1 地域卒卒業医師の配置先選定条件

2016(平成28)年4月～5月 アンケート実施 対象:岡山県内全病院、岡山県内27市町村  
2017(平成29)年4月～5月 アンケート実施 対象:岡山県内全病院、岡山県内27市町村

地域の医師不足	教育指導体制	地域で果たしている役割
地域の医師の平均年齢、病院へのアクセス等についても加味した上で地域の医師不足具合を評価しました。	症例検討会の実施状況、医学生・研修医の受入実績、リーダーシップ教育の取組状況等で評価しました。	救急告示病院等の認定状況や地域包括ケア機能、近隣病院との協調体制を評価しました。
地域の受入体制	待遇	救急車の受入状況
医療人確保や地域医療充実のための施策等の各自治体の取り組みを評価しました。	社会保険の加入や産休・育休・介護休暇等法律で定められたものは必須条件とし、さらに年間総収入、他施設での研修、院内保育・病児保育等を総合的に評価しました。	救急に対応する医師一人当たりの救急車受入件数を基に評価しました。
新専門医制度への取組状況	経営状況	
基本診療領域における基幹施設、連携施設の認定状況等、新専門医制度への取組状況を評価しました。	医業利益率・常勤換算医師1人当たりの医業収益を評価しました。	

## 2-2 勤務病院選定の流れ

- 2016年** 地域卒卒業医師の配置希望調査（病院）  
 4月～5月 調査内容：地域卒卒業医師の配置希望の有無と配置希望科、教育指導体制、地域で果たしている役割、待遇、救急車の受入状況、新専門医制度への取組状況、経営状況
- 地域医療に関する取組調査（市町村）  
 調査内容：地域医療の充実につながる取組、医療関係者の充足状況、医療機関と住民との協調体制
- 7月31日 2017年4月から医師不足地域での病院勤務（以下「地域勤務」という）を開始する地域卒卒業医師の勤務病院選定方法の説明「第4回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」にて説明
- 11月 1日 岡山大学地域卒卒業 1 期生に対する意思確認  
 2016年度末に初期臨床研修修了予定の岡山大学地域卒卒業 1 期生 4 人に対して 2017 年 4 月から地域勤務を開始するかどうかの意思確認  
 →2017年4月から地域勤務開始を希望：2人  
 →2018年4月から地域勤務開始を希望：2人（2017年度は後期研修）
- 11月 2日 地域勤務の候補病院の選定  
 2017年4月から地域勤務を開始する地域卒卒業医師の配置を希望する県北の16病院の中から、岡山県地域医療支援センターが作成した選定方法による上位4病院（地域勤務希望者2人の2倍の病院数）を勤務候補病院として選定した。  
 選定方法：2015年度の「地域卒卒業医師の配置希望調査（病院）」と「地域医療に関する取組調査（市町村）」に基づき、地域の医師不足や教育指導体制等の8項目により16病院を100点満点で評価。評価方法は2016年3月28日の岡山県医療対策協議会で承認済み。
- 11月 3日～ 地域勤務希望者2人による勤務候補病院の見学・面接等  
 12月14日
- 12月15日 勤務候補4病院は、地域勤務希望2人の選考結果（採用希望者の順位表）をセンターへ提出  
 地域勤務希望者2人は、勤務希望病院の順位表をセンターへ提出
- 12月19日 岡山県地域医療支援センター定例会において地域勤務希望者2人と勤務候補病院とのマッチ結果を確認  
 マッチした2病院：高梁中央病院、金田病院（各1人）
- 12月20日 マッチ結果を地域勤務希望者2人とマッチした2病院へ通知
- 12月22日 マッチした2病院の名称を県ホームページへ公表
- 2017年** マッチした2病院は県に地域勤務希望者2人の採用手続き完了を報告  
 2月20日 知事は地域卒卒業医師の地域勤務病院として高梁中央病院と金田病院を指定する。
- 3月31日 2016年度の「地域卒卒業医師の配置希望調査（病院）」と「地域医療に関する取組調査（市町村）」の評価結果、「地域卒卒業医師の勤務病院選定方法」を「第4回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」報告書に掲載
- 4月 1日 地域勤務希望者2人は高梁中央病院と金田病院で勤務を開始した。
- 4月～5月 地域卒卒業医師の配置希望調査（病院）  
 調査内容：地域卒卒業医師の配置希望の有無と配置希望科、教育指導体制、地域で果たしている役割、待遇、救急車の受入状況、新専門医制度への取組状況、経営状況
- 地域医療に関する取組調査（市町村）  
 調査内容：地域医療の充実につながる取組、医療関係者の充足状況、医療機関と住民との協調体制
- 7月30日 2017年4月から地域卒卒業 1 期生が地域勤務を開始した報告と2018年4月から地域勤務を開始する地域卒卒業医師の勤務病院選定方法の説明「第5回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」にて説明
- 8月 1日 2017年4月から地域勤務を開始した地域卒卒業医師2人に対する意思確認  
 2018年度も引き続き同じ病院（高梁中央病院、金田病院）で勤務するかどうかを確認した。
- 10月 6日 2018年4月から地域勤務を開始する地域卒卒業医師の配置を希望する病院の受付（受付期間9月21日～10月6日）  
 対象：県北3保健医療圏の病院
- 11月 1日 岡山大学地域卒卒業 2 期生に対する意思確認（確認期間10月5日～11月1日）  
 2017年度末に初期臨床研修修了予定の岡山大学地域卒卒業 2 期生 5 人に対して2018年4月から地域勤務を開始するかどうかの意思確認  
 →2018年4月から地域勤務開始を希望：1人  
 →2019年4月から地域勤務開始を希望：4人（2018年度は後期研修）  
 ※2018年4月から地域勤務を開始する者：後期研修中の1期生2人と2期生1人（合計3人）
- 11月 7日 地域勤務の候補病院の選定  
 2018年4月から地域勤務を開始する地域卒卒業医師の配置を希望する県北の15病院の中から、岡山県地域医療支援センターが作成した選定方法による上位6病院（地域勤務希望者3人の2倍の病院数）を勤務候補病院として選定した。ただし、2017年4月から地域卒卒業医師が勤務する2病院（高梁中央病院、金田病院）は除く。  
 選定方法：2017年度の「地域卒卒業医師の配置希望調査（病院）」と「地域医療に関する取組調査（市町村）」に基づき、地域の医師不足や教育指導体制等の8項目により15病院を100点満点で評価。評価方法は2017年1月30日の岡山県医療対策協議会で承認済み。
- 11月 8日～ 地域勤務希望者3人による勤務候補病院の見学・面接等  
 12月15日
- 12月15日 勤務候補6病院は、地域勤務希望3人の選考結果（採用希望者の順位表）をセンターへ提出  
 地域勤務希望者3人は、勤務希望病院の順位表をセンターへ提出
- 12月18日 岡山県地域医療支援センター定例会において地域勤務希望者3人と勤務候補病院とのマッチ結果を確認  
 マッチした3病院：成羽病院、落合病院、湯原温泉病院（各1人）
- 12月19日 マッチ結果を地域勤務希望者3人とマッチした3病院へ通知  
 マッチした3病院の名称を県ホームページへ公表

地域医療機関への  
 地域卒卒業医師の配置

## 3. 地域医療を支える未来の医療人の育成・確保支援

### 3-1 地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー

#### 3-1-1 in美作 2016年



奈義町現代美術館

地域医療を支える未来の  
医療人の育成・確保支援

昨年に引き続き、岡山大学・広島大学の地域枠学生、自治医科大学生が合同セミナーを岡山大学大学院地域医療人材育成講座の共催のもと美作市、湯郷温泉で開催しました。学生51名、スタッフ・ゲスト17名が参加しまし

#### 概要

- 日程** 2016(平成28)年8月20日～21日
- 場所** 地域医療人材育成センター岡山(MUSCATCUBE) (AHA-BLSの限定コース)  
奈義町文化センター (奈義ファミリークリニック松下明先生講話、奈義町長との座談会)  
高円コミュニティハウス (健康教室見学・参加)  
奈義町現代美術館 (見学)  
ゆのごう美春閣 (宿泊、美作市長講話、地域枠卒業医師によるレクチャー、ワークショップ)
- 参加者** <学 生> 岡山大学医学科 地域枠、広島大学医学科 ふるさと枠、自治医科大学(岡山県出身)  
<教員他> 地域医療支援センター、岡山大学地域医療人材育成講座、卒後臨床研修センター、岡山県保健福祉部医療推進課 他
- 講師**
- |              |       |         |
|--------------|-------|---------|
| 心臓病センター榊原病院  | 医師    | 津島 義正 氏 |
| 奈義ファミリークリニック | 所長・医師 | 松下 明 氏  |
| 津山ファミリークリニック | 医師    | 松田 祐依 氏 |
| 岡山医療センター     | 医師    | 山本 高史 氏 |
| 奈義町          | 町長    | 笠木 義孝 氏 |
| 美作市          | 市長    | 萩原 誠司 氏 |

#### プログラム

##### 8月20日(土)

##### 【奇数学年】

- 9時 岡山駅集合  
11時 奈義町文化センター  
奈義ファミリークリニック松下明先生講話  
12時 昼食  
13時半 高円コミュニティハウス  
(健康教室見学・参加)  
奈義町文化センター  
奈義町長との座談会  
奈義町現代美術館 (見学)  
16時半 チェックイン  
18時 夕食

##### 【偶数学年】

- 9時半 地域医療人材育成センター岡山  
(MUSCATCUBE) 集合  
9時 AHA-BLSの限定コース 受講  
12時 昼食  
13時 AHA-BLSの限定コース 受講 (続き)  
16時 移動  
17時半 チェックイン  
18時 夕食



AHA-BLS限定コース

##### 8月21日(日)

- 7時 朝食  
9時 萩原誠司市長の講話、岡山医療センター山本高史先生講話  
10時 ワークショップ  
12時 昼食  
13時半 帰路  
15時 岡山駅着

地域枠学生・自治医科大学生合同セミナーin美作 2016年度

初日は、奇数学年と偶数学年に分かれ、奇数学年は地域医療提供体制の現場として奈義町文化センターを訪問し、奈義ファミリークリニックの所長で医師の松下明先生に「奈義町での家庭医療の実践と総合診療専門医制度について」と題して講話をしていただき、家庭医療の現状を聞きました。

午後からは高円コミュニティハウスで開催されている「高円なごみ会」の健康教室を訪問し、参加されているお年寄りと一緒に簡単な体操をして、楽しいひと時を過ごしました。その後、奈義町長の笠木義孝氏と座談会を行いました。

また、奈義町のご厚意で奈義町現代美術館も見学させていただきました。

偶数学年は地域医療人材育成センター岡山（MUSCATCUBE）にて、心臓病センター榎原病院の津島義正医師による「AHA-BLSの限定コース」を受講しました。

しっかり学んだ後に宿舎に移動し、食事をとり、交流を深めました。

2日目は宿泊地の『ゆのごう美春閣』にて、美作市長の萩原誠司氏より「美作市の現状や今後の医療との関係政策について」と題して美作市の取組について講話をしていただきました。また、地域枠1期生で、岡山医療センターで初期臨床研修中の医師、山本高史先生からは初期臨床病院を選んだ理由や初期臨床前に感じていた不安やそれを解決できた経験など身近なお話を聞きました。



高円コミュニティハウス(健康教室見学・参加)

今年度のワークショップは広島大学5年生の田邊綾さん主導で『地域医療を考える』をテーマにグループで討論し合いました。

地域医療を支える未来の医療人の育成・確保支援



奈義ファミリークリニック 松下明所長講話



笠木義孝奈義町長との座談会



AHA-BLS限定コース津島医師のお話



岡山医療センター山本高史医師(地域枠1期生)講話



萩原誠司美作市長講話



ワークショップ



集合写真

## 3-1-2 in湯原 2017年度

昨年に引き続き、岡山大学・広島大学の地域枠学生、自治医科大学生が合同セミナーを岡山大学大学院地域医療人材育成講座の共催のもと真庭市、湯原温泉で開催しました。学生57名、スタッフ・ゲスト15名が参加しまし



自転車を活用した健康づくり推進事業(体験学習)

地域医療を支える未来の  
医療人の育成・確保支援

### 概要

- 日程** 2017(平成29)年8月19日～20日
- 場所** 岡山大学鹿田キャンパス融合棟 (ICLS非正規)  
金田病院 (理事長金田道弘先生の講話、山本高史先生(地域枠1期生)の講話、病院見学)  
真庭市川上保健センター (体験学習)  
湯原国際観光ホテル菊の湯  
(宿泊、真庭市長講話、木浦賢彦先生(地域枠1期生)講話、ワークショップ)
- 参加者** <学 生> 岡山大学医学科 地域枠、広島大学医学科 ふるさと枠、  
自治医科大学(岡山県出身)  
<教員他> 地域医療支援センター、岡山大学大学院地域医療人材育成講座、  
岡山県南西部(笠岡)総合診療医学講座、  
岡山県保健福祉部医療推進課 他
- 講師**
- |                    |     |          |
|--------------------|-----|----------|
| 岡山県南西部(笠岡)総合診療医学講座 | 医師  | 小川 弘子 氏  |
| 金田病院               | 理事長 | 金田 道弘 氏、 |
| 〃                  | 医師  | 山本 高史 氏  |
| 津山ファミリークリニック       | 医師  | 松田 祐依 氏  |
| 高梁中央病院             | 医師  | 木浦 賢彦 氏  |
| 真庭市                | 市長  | 太田 昇 氏   |

### プログラム

#### 8月19日(土)

##### 【奇数学年】

- 9時 岡山駅集合  
10時半 金田病院 金田道弘理事長の講話、  
山本高史医師の講話、  
病院見学  
12時 ヒルゼン高原センターへ移動  
昼食  
真庭市川上保健センターへ移動  
14時 自転車を活用した健康づくり推進事業  
(体験型学習)  
16時半 チェックイン  
18時 夕食

##### 【偶数学年】

- 8時半 岡山大学鹿田キャンパス融合棟集合  
9時 ICLSコース(非正規)受講  
12時 昼食  
13時 ICLSコース(非正規)受講 (続き)  
16時 移動  
17時半 チェックイン  
18時 夕食



ICLSコース(非正規)

#### 8月20日(日)

- 7時 朝食  
9時 太田昇真庭市長の講話、  
高梁中央病院 木浦賢彦医師の講話  
10時 ワークショップ  
12時 昼食  
13時半 帰路  
15時 岡山駅着

初日は、奇数学年と偶数学年に分かれ、奇数学年は地域医療提供体制の現場として金田病院を訪問し、金田病院理事長の金田道弘先生から「～副題～シン・ゴジラに学ぶ シン・時代の病院経営 将来のリーダーに贈る」と題して講話をしていただき、地域医療の現状や病院経営の工夫などを聞きました。

また地域枠1期生で、今年から金田病院に勤務されている山本高史先生から、地域医療の体験談を聞きました。その後病院を見学させていただきました。

午後からは真庭市川上保健センターに移動し、真庭市の推進事業で実施している「自転車を活用した健康づくり」として、蒜山高原のサイクリングを体験しました。牧草地や田園の広がるのどかな風景を背に15キロのコースを走り抜けました。

偶数学年は岡山大学鹿田キャンパス融合棟で、岡山県南西部（笠岡）総合診療医学講座の小川弘子医師によるICLSコース（非正規）を受講しました。

しっかり学んだ後に宿舎に移動し、食事を取り、交流を深めました。

2日目は宿泊地の『湯原国際観光ホテル 菊の湯』にて、真庭市長の太田昇氏より「地域資源を生かした元気なまちづくり」と題して真庭市の取組について講話をしていただきました。

また、地域枠1期生で、2017年度から高梁中央病院に勤務されている木浦賢彦先生からは、地域医療の体験談を聞きました。



金田病院 病院見学

今年度のワークショップは5年生の岡山大学 今村竜太さん、広島大学 荒木晴さん・榎原隆之介さん、自治医科大学 井上智博さんの4人の主導で『模擬医療面談デモンストレーションと模擬退院カンファレンス』としてグループでロールプレイや討論を行いました。



金田病院 金田道弘理事長講話



金田病院 山本高史医師(地域枠1期生)講話



ICLSコース(非正規)小川弘子医師のお話



太田昇 真庭市長講話



高梁中央病院 木浦賢彦医師(地域枠1期生)講話



ワークショップ

地域医療を支える未来の医療人の育成・確保支援



集合写真

### 3-2 岡山大学・広島大学の地域医療実習

2016(平成28)年  
2017(平成29)年

岡山大学医学科の実習において、岡山大学支部は一部の学生の実習期間中の日報に対するコメントを担当しました。広島大学医学科の実習において、実習協力施設との調整を行いました。

#### 広島大学実習説明

1月～

#### 選択制臨床実習オリエンテーション

3月

#### 離島実習オリエンテーション

5月

#### 選択制臨床実習報告会

9月

#### 1年生実習報告会

10月



#### 実習協力施設一覧

哲西町診療所、渡辺病院、新見中央病院、長谷川記念病院、高梁中央病院、成羽病院、湯原温泉病院、金田病院、大原病院、奈義ファミリークリニック、津山ファミリークリニック、湯郷ファミリークリニック、中島病院、さとう記念病院、川上診療所、勝山病院、吉永病院、備前病院、岡山西大寺病院、岡山記念病院、片岡内科医院、安田内科医院、藤井クリニック、つばさクリニック、ももたろう往診クリニック、佐藤医院、岡村一心堂病院、玉野市民病院、水島中央病院、水島第一病院、金光病院、矢掛町国民健康保険病院、井原市民病院、笠岡市民病院、笠岡第一病院、因島総合病院、寺岡記念病院、藤井病院、庄原赤十字病院、赤穂中央病院、朝来医療センター、日南病院、入江病院、三朝温泉病院

地域医療を支える未来の  
医療人の育成・確保支援

### 3-3 医学生・大学院生講義

2016(平成28)年  
2017(平成29)年

#### 「実習に行く前に」

地域医療体験実習へ参加する学生に対して講義を行い、望ましい学習姿勢や守秘義務について解説しました。

日程 2016年5月

日程 2017年8月～

#### 「地域医療の課題」

岡山大学大学院講義および医学部講義において、地域医療に関係した課題について解説しました。

日程 2016年5月

日程 2017年8月～

### 3-4 奨学資金の貸与手続等に関する説明会

2016(平成28)年3月14日 ・ 2017(平成29)年3月13日

岡山大学に入学する地域枠学生および広島大学に入学するふるさと枠（岡山県）学生に対して保護者同席で、地域枠制度の趣旨と医学生としての心構えなどについて説明しました。

また、新入生の皆さんには、自己紹介や入学後の抱負について話していただきました。

### 3-5 オープンキャンパス

2016(平成28)年8月5日 ・ 2017(平成29)年8月5日

岡山大学医学科のオープンキャンパスに協力しました。地域枠相談コーナーを設け、岡山大学大学院地域医療人材育成講座教員・県庁職員と共に高校生・保護者からの質問に対応しました。



2017年 オープンキャンパス

### 3-6 岡山県知事と地域枠学生・自治医科大学生との懇談会

2016(平成28)年3月24日 ・ 2017(平成29)年3月22日

将来県内の医師不足地域の医療を担う岡山大学と広島大学の地域枠学生、自治医科大学（岡山県出身者）の学生が、県庁を訪れて知事と懇談を行いました。

2016年3月には、岡山大学医学部地域枠卒業生の4人と自治医科大学卒業生の3人が、2017年3月には、岡山大学医学部地域枠卒業生の4人と広島大学医学部ふるさと卒業生の2人が地域医療に向けた決意を表明し、知事から激励の言葉がありました。



2016年3月24日



2017年3月22日

地域医療を支える未来の  
医療人の育成・確保支援

### 3-7 岡山県臨床研修連絡協議会

2016(平成28)年11月14日 ・ 2017(平成29)年11月20日

初期臨床研修の質の向上・臨床研修環境の改善・臨床研修医の確保推進・岡山県の臨床研修情報の全国発信を目的として、岡山県内の全16施設の臨床研修病院の先生方とその関係者が集まり協議を行いました。

2016(平成28)年11月14日 第3回

2017(平成29)年11月20日 第4回



2017年 臨床研修連絡協議会

### 3-8 レジナビフェアin大阪（初期臨床研修病院 合同説明会）

2016(平成28)年7月3日 2017(平成29)年7月2日

2016年には岡山協立病院、岡山済生会総合病院、岡山大学病院、心臓病センター榊原病院、水島協同病院の5病院が、2017年には岡山協立病院、岡山済生会総合病院、岡山大学病院、心臓病センター榊原病院、水島協同病院、岡山医療センターの6病院が共同で出展し、研修施設の選択に悩む医学生・研修医の相談に乗りました。



レジナビフェア2017in大阪

## 4. 地域卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

### 4-1 地域医療機関・自治体の訪問

2016(平成28)年2月1日、5月16日  
2017(平成29)年5月15日、9月4日、12月18日



地域の医療や救急の状況、病院の取組等を把握するため、県内の医療機関や介護施設を訪問し、現状と今後の方針、地域における役割や地域卒業医師の受入態勢等について意見交換を実施しました。地域住民の高齢化など地域の課題に対して、介護施設を整備されている病院もあり、地域の実情に合わせた各病院の取組の状況を知ることができました。

自治体訪問としては、新見市長および担当者を訪問し、市の医療と介護の状況と今後の施策について意見交換を行いました。

中島病院・積善病院	2016(平成28)年 2月 1日
向陽台病院・老人保健施設 白梅の丘・ 特別養護老人ホーム 檜山荘	2016(平成28)年 5月16日
福渡病院	2017(平成29)年 5月15日
岡山博愛会病院	2017(平成29)年 9月 4日
日本原病院	2017(平成29)年12月18日
新見市	2017(平成29)年 4月17日

地域卒業医師の  
着任環境の整備に関する  
助言・支援

### 4-2 初期臨床研修病院の訪問

2016(平成28)年1月12日、1月14日、1月19日、12月20日、12月22日、12月26日  
2017(平成29)年12月21日、12月25日

臨床研修医の初期臨床プログラムの概要や育成方針について意見交換を行う為、県内の研修病院を訪問し、説明を受けました。また、初期臨床研修を修了した地域卒業医師が高い総合診療能力を身につけられるよう指導を依頼しました。



初期臨床研修病院訪問

岡山協立病院	2016(平成28)年 1月12日
岡山大学病院	2016(平成28)年 1月14日
津山中央病院	2016(平成28)年 1月19日
岡山大学病院	2016(平成28)年12月20日
岡山市立市民病院	2016(平成28)年12月22日
岡山赤十字病院	2016(平成28)年12月26日
岡山済生会総合病院	2017(平成29)年12月21日
津山中央病院	2017(平成29)年12月25日

### 4-3 地域の医療機関でのシミュレーショントレーニング

2016(平成28)年5月28日、7月17日、10月8日  
2017(平成29)年6月10日、8月26日

岡山大学医療教育総合開発センター、岡山大学大学院地域医療人材育成講座、岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATと共催で、MUSCAT Simディレクターの万代康弘先生によるシミュレーション講習会を地域に出かけて開催しました。こうした取り組みによって地域の医療機関の教育力が強化されることを期待しています。

#### 【シミュレーショントレーニングin新見】

2016(平成28)年 5月28日、10月 8日  
「患者さんが急変！あなたならどう対応しますか？」

#### 【2016看護就職フェアin新見】

2016(平成28)年 7月17日

#### 【シミュレーショントレーニングin新見】

2017(平成29)年 6月10日  
「指導者養成コース」

#### 【シミュレーショントレーニングin新見】

2017(平成29)年 8月26日  
「病棟・外来 急変トレーニング」



地域卒業医師の  
着任環境の整備に関する  
助言・支援

### 4-4 PIONEシンポジウム 岡山県北の医療を考える会in新見

2017(平成29)年2月4日、9月9日

中山間地域の医療サポートとして、岡山大学医療教育総合開発センターGIMセンター部門、岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATとの共催で、大学・行政・医師会や看護協会などが密に連携し、地域医療を支えるために、医療スキルのUP TO DATEとネットワーク構築のサポートを目的に開催しています。

平成26年に設立されたMUSCAT新見サテライトオフィスのこうした取組を地域の住民と共有し、県北の医療について、ともに考えていきます。

### 4-5 地域医療ミーティング

2016(平成28)年8月9日  
2017(平成29)年3月16日、6月27日

新見市の地域医療ミーティングに岩瀬敏秀専任担当医師が参加しました。若い世代に医療職に興味を持ってもらえるようなイベントや医療者としてのやりがいや苦勞を市民に理解していただく取組等の必要性について協議しました。

## 5. 連携協力・情報発信・センター運営

### 5-1 岡山県地域医療支援センター運営委員会

2016(平成28)年2月16日、5月31日  
2017(平成29)年2月14日、5月30日



2017年地域医療支援センター運営委員会

地域の医療関係者との合意のもと、効果的に当センターの運営を行う為、地域医療支援センター運営委員会を開催しました。会議では、当センター本部及び岡山大学支部のそれぞれの取組について報告を行うとともに、その報告内容を踏まえて委員と事務局で活発な意見交換を行いました。

### 5-2 岡山県医療対策協議会への出席

2016(平成28)年3月28日、5月23日、6月20日  
2017(平成29)年1月30日

地域の実情に応じた医療を確保するため、岡山県が主催する関係者による協議の場へ出席しました。

#### 2016年

3月28日 平成29年4月から地域勤務を開始する地域卒卒業医師の勤務病院の指定について  
新たな専門医制度について

5月23日 専門研修プログラムの検証について

6月20日 専門研修連携施設の追加について（内科、外科、整形外科、産婦人科）  
専門研修プログラムの必要な改善事項に関する意見の調整について

#### 2017年

1月30日 岡山大学医学部地域卒卒業1期生の勤務病院の決定等について  
6学会の専門医研修における平成29年度暫定プログラムについて

連携協力・情報発信・  
センター運営

### 5-3 市町村が実施する医師確保奨学資金の支援に係る担当者とのヒアリング

2017(平成29)年3月6日、3月27日

市町村が独自で行っている奨学資金制度について伺い、地域医療支援センターとしての支援の可能性を検討しました。

3月6日 高梁市

3月27日 備前市・笠岡市

### 5-4 全国病院事業管理者協議会研修会

2017(平成29)年5月27日

東京で開催された全国病院事業管理者研修会では「地域枠入学制度は機能しているか？岡山県の場合」というテーマで、岡山県地域医療支援センターの取組を同センター岡山大学支部の岩瀬敏秀専任担当医師が発表しました。

## 5-5 情報・意見交換会

2016(平成28)年1月22日、8月23日  
2017(平成29)年9月30日

### 5-5-1 【地域医療支援センターに係る情報交換会】

日程 2016(平成28)年1月22日、8月23日

主催 厚生労働省

1月22日 基調講演「岡山県地域医療支援センターの取組」「地域医療を担う医師の育成とその支援」  
ワールドカフェ形式での意見交換

8月23日 基調講演「若手医師のキャリア論」  
情報提供「新たな専門医の仕組みの現状について」  
グループワーク「キャリア支援」「地域枠と修学資金貸与」

### 5-5-2 【地域枠制度についての意見交換会（中国・四国ブロック）】

日程 2017(平成29)年9月30日

主催 全国医学部長病院長会議

地域における医師養成のあり方に関する調査実施委員会

内容 「平成28年度 地域枠に係る調査内容と結果の概要」の説明  
「地域枠制度のアウトカムについて：全国及び広島県の状況」の説明  
グループワーク

## 5-6 シンポジウム・フォーラム

2016(平成28)年2月19日、2月27日  
2017(平成29)年2月17日、2月25日

### 5-6-1 【全国シンポジウム 「地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？」】

2016(平成28)年2月19日 第8回 テーマ「新専門医制度下のキャリア形成」

2017(平成29)年2月17日 第9回 テーマ「新専門医制度と地域枠卒業医師のその後」  
鹿児島大学病院地域医療支援センターが東京で主催したシンポジウムに参加しました。

### 5-6-2 【中四国地域医療フォーラム】

2016(平成28)年2月27日 第6回 テーマ「2035年の未来をみつめた地域医療人材育成」

開催地：鳥取県

2017(平成29)年2月25日 第7回 テーマ「地域医療に貢献する医師確保に向けて」

開催地：徳島県

中四国の地域医療関連講座が持ち回りで開催している「中四国地域医療フォーラム」に参加し、活発にグループワークを行いました。

連携協力・情報発信・  
センター運営

## 5-7 琉球大学地域枠1年生訪問

2017(平成29)年2月28日

岡山県における地域医療の課題について説明しました。

## 5-8 ホームページ・Facebook更新

HP <http://chiikiiryuokayama.wixsite.com/centerokayama>

Facebook <https://www.facebook.com/chiikiiryu33>

2016 (平成28) 年次  
2017 (平成29) 年次  
報告書

岡山県地域医療支援センター

Center for medical cooperation, human resource placement and career promotion of Okayama Prefecture

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 岡山県保健福祉部医療推進課内

TEL : 086-226-7381 FAX : 086-224-2313

E-mail : [chiikiiryokayama@gmail.com](mailto:chiikiiryokayama@gmail.com)

HP : <http://chiikiiryokayama.wixsite.com/centerokayama>

Facebook : <https://www.facebook.com/chiikiiryou33>

岡山県地域医療支援センター 岡山大学支部

専任担当医師 岩瀬 敏秀

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 MUSCAT CUBE 2階

TEL : 086-235-6833 FAX : 086-235-6834

E-mail : [toshihide\\_iwase@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:toshihide_iwase@cc.okayama-u.ac.jp)

HP : <http://www.chiikiiryou33.jp/index.php>

岡山県地域医療支援センター

ウェブ検索



発行：2018 (平成30) 年1月